

環境調査結果のお知らせ

平成31年3月25日10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は14.2~17.1℃で、前回調査時(H31.2.22)と比較して表層で0.4℃下降し、1m層から底層で0.9~1.4℃上昇しました。

塩分は23.7~32.6で、前回調査時と比較して表層から1m層で3.7~5.7下降し、2m層から底層で0.1~0.6上昇しました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は6.6~10.4mg/lで、前回調査時と比較して表層から1m層で0.9~1.9mg/l増加し、2m層からB-1で0.6~1.0減少しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.5mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で4,800cells/ml確認されました。

今後も、降雨や河川水の増加により本種が赤潮となる可能性があります。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.2.22)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	14.2	14.6	▲ 0.4
1m	16.0	15.1	0.9
2m	17.1	15.7	1.4
B-1	17.0	16.0	1.0

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.2.22)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	23.7	29.4	▲ 5.7
1m	26.7	30.4	▲ 3.7
2m	31.6	31.5	0.1
B-1	32.6	32.0	0.6

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.2.22)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	9.7	8.8	0.9
1m	10.4	8.5	1.9
2m	7.3	7.9	▲ 0.6
B-1	6.6	7.6	▲ 1.0

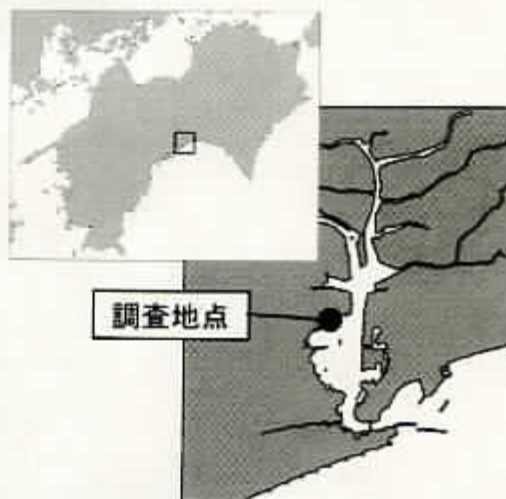


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	4.0	3.9
透明度	2.5	2.0

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロティニウム属	珪藻類
0	20	0	0	0	0
1	4,800	0	0	0	5
2	4,500	0	0	0	0

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>